

●人間が最後にたどり着く知恵

人は暗い部屋に入るとまわりのものが見えないので気づかずぶつかって怪我をしてしまうこともあります。人生とはこうした暗い部屋のようなもの。多くの人が日々の生活に追われ、どこへ進めば永遠の心の平安にたどり着けるのかわからず、途方に暮れています。人生の色々な問題を解決する方法があります。それは心の持ち方を直すことです。もし快樂にも、成功にも、健康にも、家族や友人にも、聖書にも、マスターにも、孤独にも救いを求めることができなしたら、一体どこに永遠の心の平和を見出せばいいのでしょうか。それは「正義」です。正義にこそ救いを求めましょう。そして、清らかな心の聖域に飛び込みましょう。汚れない人生の道を辛抱強く歩み続け自分の心の中にある「永遠の真理」という寺院にたどり着くのです。真理に救いを見出した人は、理解と愛に溢れた揺るぎない心を手に入れます。そして、嬉しい時も苦しい時も、富める時も貧しい時も、成功した時も失敗した時も、健康な時も病める時も、友人がいる時もない時も、独りである時も喧騒の中にいる時も、いつも穏やかでいられます。もはや経典や師に頼ることもありません。真理が全てを教えてくれるからです。万物は移り変わり、消滅していくという事実を受け止めることができ、悲しみや怖れといった感情とは無縁です。

そう、ついに心の平和を見つけ、永遠の聖域に到達したのです。

その明るく人生を照らす知恵の光は、決して消えることはありません。

見よ、私達のなんと偉大なことか。

自らを征服し、慣習と運命を、はるかに見下ろして立つ。

愛と憎しみの利己的な願望を捨て去ることで、私達はそれをなしえたのだ。

(※ジェームズ・アレン著『起こることにはすべて意味がある』より抜粋させて頂きました)

私は最近、自分の心の持ち方が非常に大切だと思うようになりました。そして心の持ち方が決まれば、人生は本当に素晴らしくなると感じています。それは、どんな時にも心を穏やかにして、いい気分である事ではないでしょうか？



【新年の抱負】
「新年 明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願ひ致します。」



★代表取締役社長 山下 信之

新年あけましておめでとうございます。

今年も体調管理をしっかりと、楽しい、そして素晴らしい1年にしましょう。今年の自分の課題は、本を読んで学んだり講演会等に積極的に参加して勉強を積み重ねていくことです。そして、山研ビルサービスの売り(得意分野)を構築し、素晴らしい会社にします。私はしっかりと舵を取っていきます。よろしくお願ひ致します。

★管理部 橋 千代子

おめでとうございます。今年もやはり怪我なく、健康第一で、自分のまわりの全ての環境と働ける事に感謝して乗り切っていこうと思います。本年もよろしくお願ひします。

★総務部 奥村 恵美

今年、山下会長が事務所に指示された項目に従業員健康計画があります。これは山研の従業員の皆様に健康で働いて頂きたいという会長の願いであります。食の重要性を認識し食生活を改善して頂き健康になってもらうことが目標です。事務所ではピッカリニュースを通じて食・健康に関する情報をお届け致します。みんなで健康で明るい年にしましょう！

★工事部 吉岡 誠

今年も様々なニーズに対処できるようにチーム一丸となって頑張ります。常に向上心を持って勉強して行きます。本年もよろしくお願ひします。

★事業部特別清掃課 山下 寿一

おめでとうございます！今年も他部署と連携を取り、目標に向かって頑張ります。本年もよろしくお願ひします。

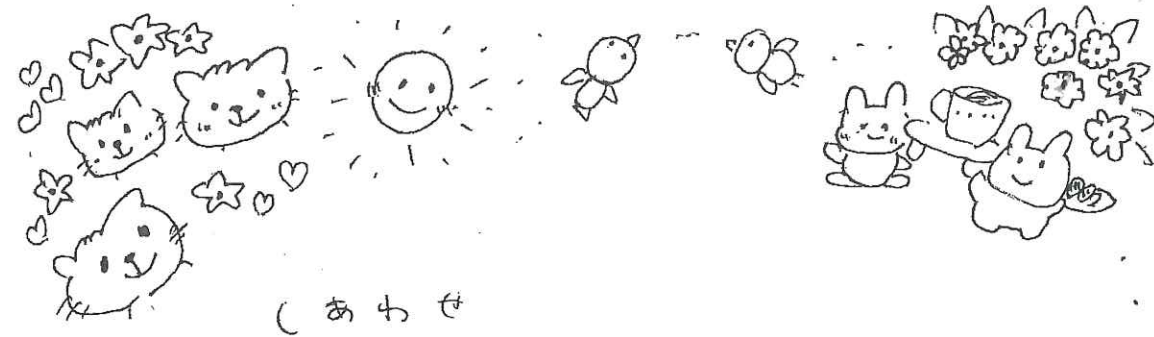
★未来事業一課 鈴木 達也

おめでとうございます。今年の目標は「健康第一で、仕事を楽しむ一年」です。本年もよろしくお願ひします。

★未来事業二課 島山 和則

おめでとうございます。チーム防波堤では一人一人が安全意識を常に持ち、事故・ケガを起こさないように笑って過ごせる一年にします。よろしくお願ひします。





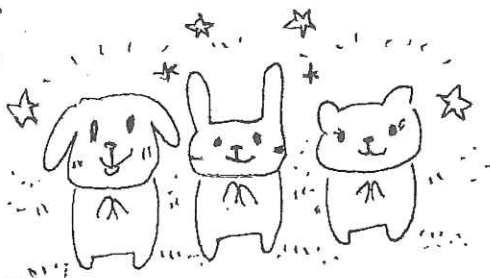
(あわせ

いっぱい



たのしさ

いっぱい



うれしさ

いっぱい



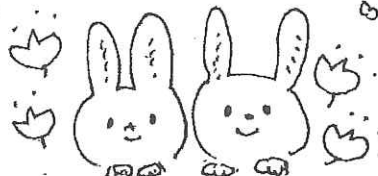
1年に

なります

ように



あきやま
やうこ



2月の行事 2/3(金)節分(豆まき) 2/4(土)立春(2023年の恵方は「南南東」です)

☆『節分』は季節を分けるといった意味があるそうです。
四季の始まりの日の前日のこと。

◎節分の風習(季節の変わり目は疫病や災いが邪気と共にやってくるので、邪気払いの霊力のある豆で鬼＝邪を払い福を呼び込むように豆まきをします。
魔(ま)を滅(め)つするの言葉の語呂合わせ。)

☆春は『立春』から始まります。

◎立春の風習(禅宗では立春の日の早朝に「立春大吉」と書いたお札を門に貼るそうです。文字が左右対称で裏から見ても同じであるため、入ってきた鬼が入口と間違えて出て行くと言われています。)



◎立春に食べたい縁起物

☆「福茶」

湯呑に歳の数の豆・塩昆布・梅干し1個と熱湯を入れて無病息災を願う。

☆「立春豆腐」…白い豆腐は邪気を払う。

☆「立春大福」…大きな福を呼ぶ。



★2月おすすめの本★ 絵本『泣いた赤鬼』

親友の赤鬼のために悪役になりきってだまって姿を消す青鬼。

やさしい鬼もいるんですよ。

とても泣けるお話です。大人になった今、読んでみると新鮮です。ぜひ読んでみてください。



【編集後記】

一年で一番寒いと言われるこの時期ですが、日脚が伸びて確実に春に近づいていると感じます。

「馬ほくほくと 椿をぐり 桃を抜け」 明治を代表する歌人、正岡子規さんの句です。

一昔前は馬に騎乗して旅をしていたんですね。穏やかな風景を想像して一層春が待ち遠しくなります。

2月は節分やバレンタインデーなど楽しい行事があります。四季折々の行事や会社のイベントなどに参加して楽しい一年を過ごしていきましょう。旬の食べ物を食べたり、植物や花、ひな人形などを飾って家の中に春の気配を取り込むと気分が上向きになるのでおすすめです。日常の中にこそ楽しみはある！それを見つけていくと毎日が楽しくなると思っています。まずは健康第一で、みんなで幸せな一年にしましょう。

(戸佐)

見えないからと言って
日の昇らない時があったら
月の出ない時があったら
見えないからと言って
見えないからと言った
それと同じく
見えないからと言って
見えないからと言った
それは見る目を持たないから
大宇宙には
たくさんの神様や仏様が
この世を幸せにしよう
日夜努力していられたら
一輪の花の美しさを見たら
一羽の鳥の美しさを見たら
それがわかるだろう
見えない世界の神秘を
知らないからと言って
神様や仏様が
坂村真民

